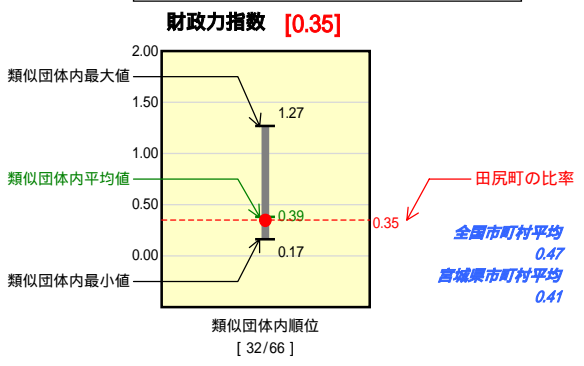


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

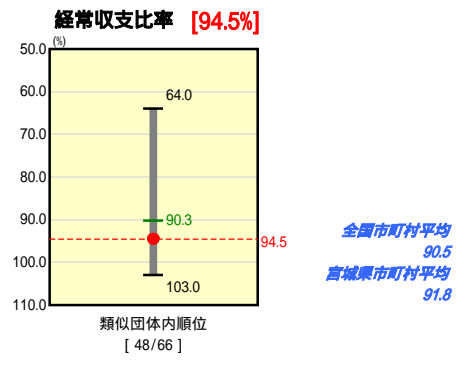
## 宮城県 田尻町

人口	13,190人(H17.3.31現在)
面積	65.59 km <sup>2</sup>
歳入総額	7,185,208千円
歳出総額	7,048,325千円
実質収支	53,392千円

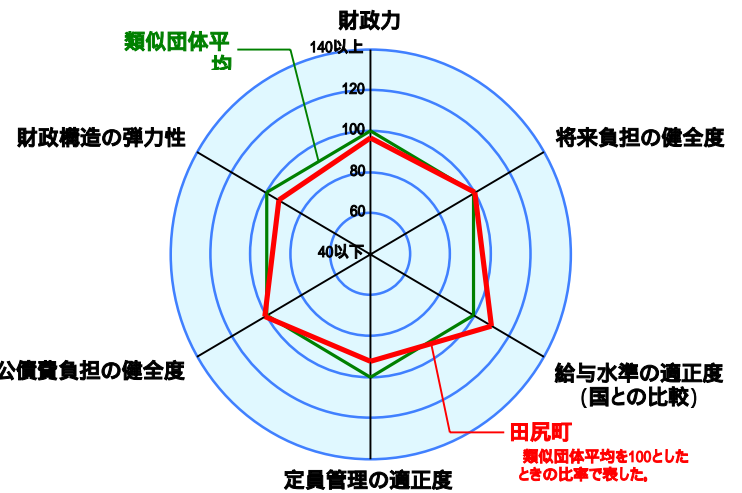
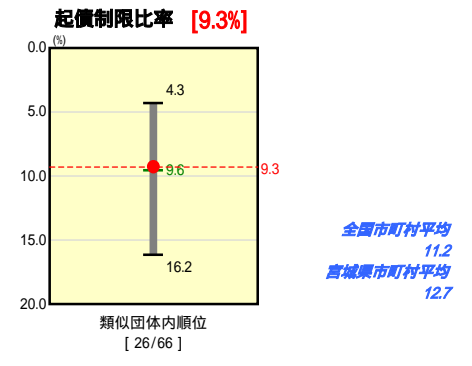
### 財政力



### 財政構造の弾力性



### 公債費負担の健全度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

**分析欄**

**財政力指数**  
・ おおむね類似団体の平均値となっているが、長引く不景気の影響により以前ほどの税収が見込めないことから引き続き注意が必要である。

**経常収支比率**  
・ 三位一体の改革による地方交付税の引き下げや税収の伸び悩み、また扶助費の伸びにより類似団体平均よりも4.5%高い数値となっている。今後の方向として、従来より行っている行政改革による人件費削減や公債費圧縮が必要である。

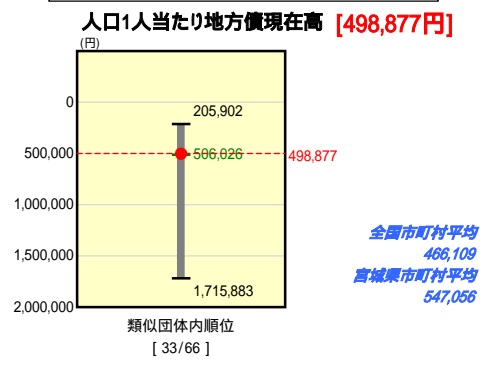
**起債制限比率**  
・ 近年より、繰上償還に取り組んできましたが、過去の大規模事業の償還が本年度にピークを迎えることから以前よりは高い数値となっている。今後も起償については償還の方法や低利な資金を活用することとしている。

**人口1人あたり地方債現在高**  
・ 平成16年度においては、町内小学校校舎建設や幼稚園・保育所合同施設(すまいる園)、教育関連施設の建設などを実施した結果、前年度より約5億円の増となったが、今後は過年度の事業分の繰上償還について積極的に取り組んで将来への負担を低減する必要がある。

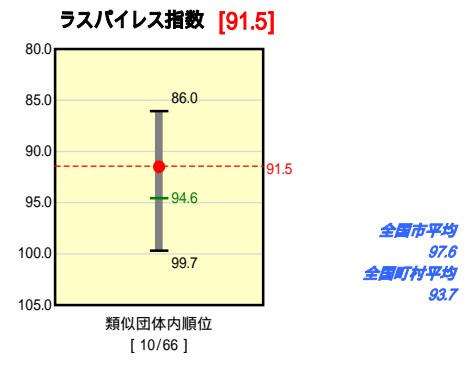
**ラスパイルズ指数**  
・ 従来より新規採用の抑制や時間外残業の3%枠内での取り組みにより人件費は抑制している。今後は財政運営全体の中で引き続き抑制する必要がある。

**人口1,000人あたり職員数**  
・ 以前より行政改革に取り組み、合わせて人員の適正な配置とその人数について年次計画で抑制することとしているが、介護保険事業の開始により本年途中までは各種専門職員が必要であった(平成17年1月以降は福祉団体へ移行済み)ことによるものであり、今後はおおむね類似団体以下の定員数となることが見込まれる。

### 将来負担の健全度



### 給与水準の適正度(国との比較)



### 定員管理の適正度

